

| 第2学年 国語科学習指導案(略案)            |   |  |  |
|------------------------------|---|--|--|
| 令和6年10月24日(木)6校時             |   | 場所:2年教室  |  |
| 単元名 『『どうぶつカード』を作ろう』(総時数8時間)  |   |  |  |
| ねらい                          | 学校図書館活用のポイント(目標との関連をふまえて)   |  |  |
| ねらい                          | 図鑑などの本で、知りたいことに関係のある言葉を手がかりに調べる。その際、「もくじ」を使うと便利がいいことを知り、知りたいことが書かれているページを早く見つけられるようにする。       |  |  |
| 展開                           | めあて:知りたいことのしらべ方を知って、どうぶつのひみつを見つけよう。<br>①借りた本の調べ方を知る。<br>②知りたい動物のひみつを調べる。<br>③見つけたひみつをメモにまとめる。 | 学校図書館との関わり<br>①図鑑等の目次の使い方を伝える。<br>②③調べ方やひみつの見つけ方を支援する。 |  |
| めざす児童・学習集団の姿                 | 低学年   | 中学年  | 高学年  |
| ①学習の楽しさを感じている児童              | ◇教科の本質を楽しみ、達成感や気持ちよさなどの「やりがい」を感じる児童<br>◇学びを生活や学習に楽しみながら活かそうとする児童                              |  |  |
| ②自分と周りを大切にしながら自らを高めようとする児童   | ◇自分の考えをもって取り組む  | ◇「問い」や「自分の考え」をもつ<br>◇自分で選んで決めたことに向かって、試行錯誤しながら取り組む     | ◇「問い」をもったり「自分の考え」を練り直したりする<br>◇自ら学びを選び、学びをデザインし、自身の学びが最適になるように調整する |
| ③自分と周りを大切にしながら仲間と共に高まろうとする児童 | ◇自分の考えを伝えたり、仲間の考えを聞いたりしながら取り組む  | ◇自分の考えを伝えたり、仲間の表現に質問したりしながら取り組む                        | ◇自分の考えを伝えたり、仲間の表現に質問し発展させたりしながら取り組む                                |
| 重点(☑を入れる)                    | 研究の視点   |  | A:子どもの姿 B:教科等のねらい  |
| <input type="checkbox"/>     | ① 教科等の『楽しさ』をあじわう<br>☆ねらいを明確にし、子どもの知的好奇心や感情を揺さぶり『わくわく』を大切に学習計画をつくる                             |  | A<br>————— ————— ————— —————→<br>B                                 |
| <input type="checkbox"/>     | 2 自分を見つめる『楽しさ』<br>☆試行錯誤する場を大切に、学びのよさを子どもと共有する   |  | A<br>————— ————— ————— —————→<br>B                                 |
| <input type="checkbox"/>     | 3 仲間との『楽しさ』<br>☆考える視点を明確にし、子どもの表現と表現をつなぐ学習をデザインする   |  | A<br>————— ————— ————— —————→<br>B                                 |